

暮らし・福祉・教育優先の市政をめざして
みんなが
住んでよかつた
と思える川西市に…

たんぽぽだより

日本共産党川西市議会議員 黒田みち

市会議員団控え室 TEL 740-1111(内線4020)

直通FAX 759-1811

黒田みち事務所 TEL 795-4760

たんぽぽだよりブログ

<http://kurodamich.exblog.jp>

新しい年
今年もよろしくお願ひします

川西市議会議員 黒田 みち

年の暮れにおこなった「秘密保護法撤廃を求める署名」が1時間で105筆といつもの1.5倍。「原発ゼロ・再稼働反対」の神戸関電前・金曜行動は若い人達を中心に78回目。私も参加し、国民のエネルギーを実感しながら新しい年を迎えました。

皆さんの大きな支援を戴いて市議に当選、この地で活動をスタートした2002年は小泉自民・公明党政権真っ只中。阪神間でも最低の子どもの医療費無料化を「せめて3歳未満児まで」と議会で訴えても「そんなものは国の仕事」「あなたの意見は聞きたくない」など、市民請願・共産党排除の厚い壁に阻まれ、それと対峙した事がついこの間のことの様です。

地域の皆さんに支えられ、粘り強く活動を続けてきました結果、「あなたの討論聞いてたら態度がぶれるわ」「ほんまは同じ思いやねんけど…」といまや私達が議会で取り上げる様々な要求は誰もが認めざるを得ない当たり前の要求になっています。

国の政治も地方の政治も「憲法」理念の具現化でなければなりません。住民の皆さんのが実態に学び、願いを叶える政治の実現こそ私の役割。「住民が主人公」のまちづくりに「元気で笑顔で自分らしく」全力で取組みます。

皆さんのご支援・ご指導を心からお願ひ申し上げます。

住民の声が実現する年となりますよう
願いと決意をこめて(^ー^)

人間を取り戻す
うねり
元気と勇気があふれかえる
もう誰にも止められない

黒田みち

1月の日本共産党第26回大会に初参加

自らの生き様で生き方を決める
若者の発言が続く

熱(エネルギー)

お母さんやお父さん・保育士が手をつなぐ
原発ゼロへ、子どもの最善の利益のために
未来に責任を持つために・・・
教師が立ち上がる

この国の未来に責任をもつために・・・
法の専門家である弁護士は
再びこどもを戦場に送らない、と
決意した若者

なぜ、過労死や自殺が多い?
なぜ、学校に行くだけで借金が増える?
なぜ、危険な原発に頼り続ける・・・?
なぜ?を追及すると見えてくるものがある

秘密保護法強行可決に
民主党は僕らがつくっていくと
なぜ?を追及すると見えてくるものがある
日本共産党の綱領に感動し
自治体は国にしつかり意見を述べ、実現させる責
務を果たすべきです。

社会の矛盾に気づき展望が見えてくる
仲間と出会い
自分と同じ想いをさせたくない入党
日本共産党と出会って
就職した企業でがんばる
あまりの過酷さに身体が悲鳴をあげる
みんな同じ
これくらい我慢しなければ・・・と
自分が悪いと思い込む
身体が壊れ職場を去る
心が壊れていく・・・
日本共産党と出会って

障がい者がくらしやすい社会を

「個別計画」策定、待機児童の解消を

利用料ゼロへ、国にも意見を

今年度から「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」がスタートしました。
そもそも、障がい者施策では、障がいが重い人ほど費用負担が増える「1割の応益負担」を導入した「障害者自立支援法」によって大幅に後退させられました。これには、「人間としての尊厳を傷つけるもの」と全国で「違憲訴訟」が起こされ、民主党政権時代に同法を廃止、「障害者総合福祉法」制定に向けて和合支援法」をスタートさせたのです。

そのうえ、「65歳になると介護保険優先」の法律のしばらくがきました。(介護サービスが足りない場合は障がいサービスを利用できます)
「1割のサービス利用料・応益負担」が残され、財源も市の介護保険で賄われています。



135号で「まちづくりの柱として「給食」を位置づけ、子育て応援・農地活用・農業従事者育成・環境保護・災害対策・地産地消・食料確保・地域発展・広域連携など総合的に推進する方策」を提案・質問したことを報告しました。

黒豆の声

靖国神社つて何?

死者を運別することに本質があります。また「英靈」としての合祀は、戦死者や遺族の意思に関わりなく行われます。戦争遂行や侵略戦争美化の「道具」として人の死を利用することではなく、戦争犠牲者を冒とくすものではないでしょうか。

安倍晋三首相の靖国神社参拝をめぐって、NHKなど一部のメディアが「不戦の誓い」をしたなどという首相の説明を無批判に流しています。靖国神社とは何か、首相の参拝がなぜ世界から厳しい批判をあびるのか、問題の根本を説明かした報道はほとんどみられません。靖国神社のそもそもを知れば、首相の参拝が「内政問題」や「内心の自由」では絶対に片付かない、深刻な問題であることがはっきり見えます。

戦争動員の精神的支柱

靖国神社は、明治時代の1869年、新政府軍と旧幕府側との間で戦われた戊辰戦争で戦死した軍人を

属だけです。

このため、西南戦争（1877年）で天皇に背いた「賊軍」の西郷隆盛や捕虜

となつて病死した兵士、原

と改称。「別格官幣社」という特別の社格を与えられ、国家神道の中心的神社と位置づけられました。

一般的の神社とは異なり旧

陸軍、海軍両省が管理する軍事的宗教施設でした。明治維新からアジア・太平洋戦争までの戦没者240万人余をまつっていますが、

は正義の戦争だった」とする特異な戦争観を「國論」の遺書・遺品、当時の兵器を展示している軍事博物館です。いでも、「先の大東亜戦争」は、わが国の自存自衛と人種平等による国際秩序の構築を目指すこと

めの精神的な支柱として持ち上げました。

安倍首相は、「国に殉じた人に尊崇の念を示す」など繰り返しています。しかし、靖国神社への合祀は、天皇のためにたたかって死んだかどうかにあり、

侵略戦争美化の「道具」として人の死を利用することではなく、戦争犠牲者を冒とくすものではないでしょうか。



しいさあ
© shiisaa01

国際社会への公約違反

靖国神社は1978年に、東京裁判（極東国際軍事裁判）でA級戦犯とされ処刑された東条英機元首相ら14人を合祀しています。

A級戦犯とは、東京裁判で、侵略戦争を計画・準備

・開始・遂行した「平和に対する罪」（a）、占領地での殺人や捕虜への虐待などの「戦争犯罪」（b）、「人道に対する罪」（c）などすべての罪で裁かれた犯罪人です。一般将兵がbとc

の罪に問わた「B級戦犯」と区別し、A級戦犯と呼びます。

安倍首相の祖父、岸信介元首相も東条内閣の商相などを務めたA級戦犯容疑者でした。

靖国神社は、このアジアと日本の国民に多大な犠牲を強いた戦争指導者を、「神」としてまつっている

のです。実際、遊就館には「靖國の神々」のコーナーでA級戦犯の東条元首相ら

靖国神社は、このアジアと日本の国民に多大な犠牲を強いた戦争指導者を、「神」としてまつっているのです。実際、遊就館には「靖國の神々」のコーナーでA級戦犯の東条元首相ら

「参拝」何が問題?

などの「公式参拝」を求める運動などです。

とりわけ、1986年に同神社の付属施設・遊就館が再開されるごとに、日本の過去の侵略戦争を美化・正当化する「靖国史觀」の宣伝

した」（3月から靖国神社が開く「遊就館特別展 大東亜戦争七十年展Ⅲ」の案内チラシ）などと公然との

こうした靖国神社の本質は、小泉純一郎首相（当時）のチラシのように戦争を賛美する本音は隠しきれません。

パネルを一部改修。太平洋戦争が「資源に乏しい日本を、禁輸で追い詰めて開戦を強要」したルーズベルト

米大統領の陰謀だったかのようには描いた「反米」的な

部分を削除しましたが、先の侵略戦争を肯定・美化する靖国神社の立場に自らのチラシのように戦争を賛美する本音は隠しきれません。

首相の参拝は、日本の過去の侵略戦争を肯定・美化する靖国神社の立場に自らのチラシのように戦争を賛美することを意味します。

それは、日独伊のファシズムと侵略戦争を断罪した戦後

などの「公式参拝」を求める運動などです。

とりわけ、1986年に同神社の付属施設・遊就館が再開されるごとに、日本の過去の侵略戦争を美化・正当化する「靖国史觀」の宣伝

した」（3月から靖国神社が開く「遊就館特別展 大

東亜戦争七十年展Ⅲ」の案内チラシ）などと公然との

こうした靖国神社の本質は、小泉純一郎首相（当時）のチラシのように戦争を賛美する本音は隠しきれません。

パネルを一部改修。太平洋戦争が「資源に乏しい日本を、禁輸で追い詰めて開戦を強要」したルーズベルト

米大統領の陰謀だったかのようには描いた「反米」的な

部分を削除しましたが、先の侵略戦争を肯定・美化する靖国神社の立場に自らのチラシのように戦争を賛美することを意味します。

それは、日独伊のファシズムと侵略戦争を断罪した戦後

なさるのです。

新しい視点 展望しめす



日刊紙●月3,400円
日報版●月 800円

をお読みください

お申し込みは黒田みちまで (TEL&FAX 790-3055)